

## 東京都産業労働局長感謝状をいただいて

佐久間建設株式会社 岡部里美

この度の組合創立70周年に際して東京都より産業労働局長感謝状をいただき誠にありがとうございます。

私は平成3年5月、次男が保育園に入園したのを機にパート事務員として佐久間建設(株)に入社しました。6年程のパート期間の後に正社員として働くようになりましたが、その時はこれほど長く勤めることになるとは思っていませんでした。入社当時、まだ子どもが小さかったため、急な休みや早退することも多々ありました。それでも仕事を続けられたのは、会社と職場の皆さんの理解があったからだと思っています。当時は、出勤簿の集計や内訳書の作成等、殆どが手作業でした。間違えると訂正するのも簡単ではなく、たくさん迷惑をかけたと思います。今考えると、本当に大変な時代でした。

現在は、多くの事務作業をパソコンで処理するようになり、ずい分楽になりました。入力さえすれば正確な情報・データを社内で共有でき、間違えの訂正も簡単に出来るようになりました。良い時代になったと思う反面“付いていけない・使いこなせてない”と感じるようになったのも正直なところです。勤め始めて30年になりますが、今年5月に定年を迎えます。このタイミングで永年勤続の表彰をいただいたことは、とてもありがたく感謝しております。若い社員も増え、そのパワーに刺激されつつ、仕事環境を整えていただいた会社に感謝しながら、退職までの日々を大切に勤めていきたいと思っています。

本当にありがとうございました。

## 「西多摩建設マイスター受賞によせて」

佐久間建設株式会社 原島昭一

この度は西多摩建設マイスターの表彰をいただき大変光栄に存じます。このような賞をいただくことに大変恐縮しつつ、誠に感謝いたします。建設業界に入職してから40年以上経過しておりますが、周囲の方々に恵まれまた、沢山の方々からのお支えをいただいたおかげでこれまで勤めております。入社してからこれまで数多の建設現場に携わらせていただき、土工としてたくさんの工種を経験させていただきました。そのどれもが決して簡単な工事ではなく困難なものも多くございました。それゆえ工事の一つ一つにそれぞれの思い出があります。

現在の建設業はなかなか若い方が入りにくい業界ではありますが、若い社員の育成にこれからも務めるとともに、いただいた賞を励みに、引き続き地域住民の皆様のためにも安全に品質の良い工事を納めることができるよう尽力したいと思います。ありがとうございました。

## ～ 原稿募集のお願い ～

広報委員会では組合員の皆様よりの原稿ご寄稿をお待ちしております。各社工事施工体験記等、紙面にて掲載させていただきます。掲載ご希望、詳細のお問い合わせは組合事務局までお願い致します。

TEL 0428-22-6245

西建協 事務局 Mail ntkishikawa@cyber.ocn.ne.jp

## 東京都産業労働局長感謝状受賞によせて

佐久間建設株式会社 本多史明

このたびは西多摩建設業協同組合70周年式典におきまして、東京都産業労働局長感謝状をいただき誠にありがとうございます。個人としてこのような賞をいただき大変感謝申し上げます。ありがとうございます。

私は長崎県立島原工業高校建築科を卒業し、昭和56年に佐久間建設に入社しました。10代の高卒で建築現場の右も左もわからないまま入社しましたが、集合住宅の新築現場に配属されました。当時の職人さんは今よりも気性が荒かったので毎日怒鳴られながら監督仕事を覚えていきました。特に印象的な工事が練馬区でJVにて施工した集合住宅です。当時は青梅市の社員寮に住んでおりましたが、遠方の現場であるためにアパートを借りて他の会社の方々と共同生活をしていました。『部屋の窓を開けたら隣のビルの壁』という、当時の青梅市ではあまりない下宿環境であったので印象に残っています。

現場での写真撮影も当時はフィルム撮影でしたので手振れや露出、ピント調整に苦労した経験は、デジタル撮影が主流となった今ではいい思い出です。施工図面の作成もパソコンを使ったCADではなく、ドラフターを使った手書き図面でした。

施工方法や構造については根本的な部分は大きく変わっていませんが、デジタル技術は驚くほど進歩したと思います。その進化の過程をこの40年で身をもって経験することができました。

練馬の現場では毎日のように遅くまで残業をし、慣れない生活環境の中で仕事をするのは辛いことが多くありました。それでも竣工したときはとても嬉しく、得も言われぬ達成感がありました。これからも安全第一で品質のよい建築を納めるよう引き続き努めてまいりたいと思います。改めてこの度の賞をいただきましたことに大変感謝致します。本当にありがとうございます。

## 災害復旧現場報告

件名：沢251号線災害復旧修繕  
 施工業者：株式会社酒井組  
 場所：青梅市御岳1丁目地内  
 内容：土砂崩壊  
 契約期間：令和2年2月28日～令和2年3月30日

令和元年10月12日の台風19号により、御岳橋南岸の西側より、多摩川南岸の遊歩道に降りる通路の下部が崩壊し、通行止めになりました。この道は地元の人たちの散歩道になっており、早期の復旧を望んでいました。遊歩道に降りる道路上にある空き地をお借りし、プラントを設置し、モルタル吹付(5cm)を行い、仮復旧し、開放しました。



上図：災害発生時 状況写真 (2面につづく)

西建協だより

320号

2021年  
3月

西

西多摩地区  
デザインマンホール 特集

第5弾 日の出町

『安心・躍進・自立のまち』日の出町のデザインマンホールです。中央には大きく真紅に燃ゆる太陽をあらわし、自然を表す緑色と水色でそのまわりを囲み幸せな町づくりをイメージした日の出町らしく、一体感と非常に力強さを感じる壮大なデザインとなっております。



マンホール設置場所  
日の出町 役場付近等

(1面よりつづき)



上図：災害復旧後 状況写真

◇ あ と が き ◇

いよいよ年度末を迎えますが、年度末は仕事量も多くなると同時に気温も高まり春の陽気となるので気も緩みがちになり、事故災害が起こりやすい状況となります。一つ一つの作業手順等、改めて見直しを行い、気を引き締め直し無事故無災害で新たな気持ちで新年度を迎えられるようご祈念申し上げます

広報委員会

賛助会員 紹介特集

一般財団法人  
経済調査会

公正で中立な調査活動と信頼される  
情報提供を通じて社会経済の発展に貢献します

当会は、価格調査を主要な業務とする一般財団法人として、経済の調査研究、物価・工事費等の調査を行い、適正な成果や公正な情報を広く一般に提供して、社会経済の発展に貢献します。このため、レベルの高い調査研究環境を整え、透明で妥当な調査手法を確立すると共に、人材を育成し、高い価値の創造と信頼の確保に努めます。事業としては、調査研究事業・普及啓発事業・情報提供事業があり、調査・資料収集事業の成果や建設関連情報等を定期刊行物や書籍として刊行し、Web上で広く一般に提供したり、専門知識の普及や技能の養成に取り組むため全国各地でニーズに合わせた各種講習会も実施いたしております。

価格調査業務を柱とした公益事業を通じ、国民から信頼される調査機関として社会経済の発展に貢献します。

2020年度実績と2021年度開催予定講習会のご案内(一例)

講習会名	開催日時	会場	住所
戸建住宅のリフォーム工事見積書作成実務講習会	10/2(金)	国際 ファッション センタービル	墨田区横網 1-6-1
公共工事における積算マネジメントと土木工事積算必修講習会	10/21(水)		
土木工事積算セミナー	10/28(水)		
公共建築工事に関する説明会	3/3(水)		
公共調達・公共工事と会計検査講習会	3/10(水)	自動車 会館ビル	千代田区九 段南 4-8-13
印刷費積算講習会 入門編	4/16(金)		
印刷費積算講習会 スタンダード編	5/27-28		

★土木施工管理CPDS・建設コンサルタント協会CPD・補償コンサルタントCPDなどの単位取得ができる講習会が多数ございます!

講習会に関する詳細・お申込みは「講習会 Plaza」<https://seminar.zai-keicho.or.jp/>  
経済調査会 業務部 TEL 03-5777-8222



日建学院 青梅認定校  
合格のための受験対策講座  
2021年度開講講座のご案内

- 1級土木施工管理技士 一次・二次  
一次:3月中旬～ 毎週 火・木(夜間) 280,000円(税別)  
二次:7月中旬～ 毎週 火・木(夜間) 110,000円(税別)
- 1級建築施工管理技士 一次・二次  
一次:2月中旬～ 毎週 火・木(夜間) 280,000円(税別)
- 2級土木施工管理技士 一次・二次  
前期一次:3月中旬～ 毎週 月・水(夜間) 190,000円(税別)  
後期一次・二次:6月中旬～ 毎週 火・木(夜間) 250,000円(税別)
- 2級建築施工管理技士 一次・二次  
前期一次:3月下旬～ 毎週 月・水(夜間) 140,000円(税別)  
後期一次・二次:8月中旬～ 毎週 月・水(夜間) 200,000円(税別)
- 給水装置工事主任技術者  
8月下旬～ 毎週 火・木(夜間) 220,000円(税別)
- 宅地建物取引士  
3月中旬～ 毎週 水(昼間) 230,000円(税別)



毎年たくさんの有資格者が  
青梅校から誕生しています!

詳細は随時ご説明いたします。お気軽に下記までお問い合わせください。  
青梅認定校(西建協) 0428-22-6245 石川  
日建学院立川校 担当:高橋かおり 090-4171-6169

2月事業報告

- 9日 広報委員会 319号編集
- 12日 事業委員会
- 15日 総務委員会
- 16日 理事会

3月事業計画

- 9日 広報委員会 320号編集
- 12日 事業委員会
- 15日 総務委員会
- 16日 理事会
- 19日 災害対策安全委員会